

PASSION
FOR THE
BEST

今、注目していただきたい銘柄

2023年8月16日
投資情報部 柴田

大和証券
Daiwa Securities

①中長期投資に向く安定成長の日本株

②実は脱デフレの銘柄

③半導体株の見通しと、国内外の関連銘柄

④消費に着目した外国株

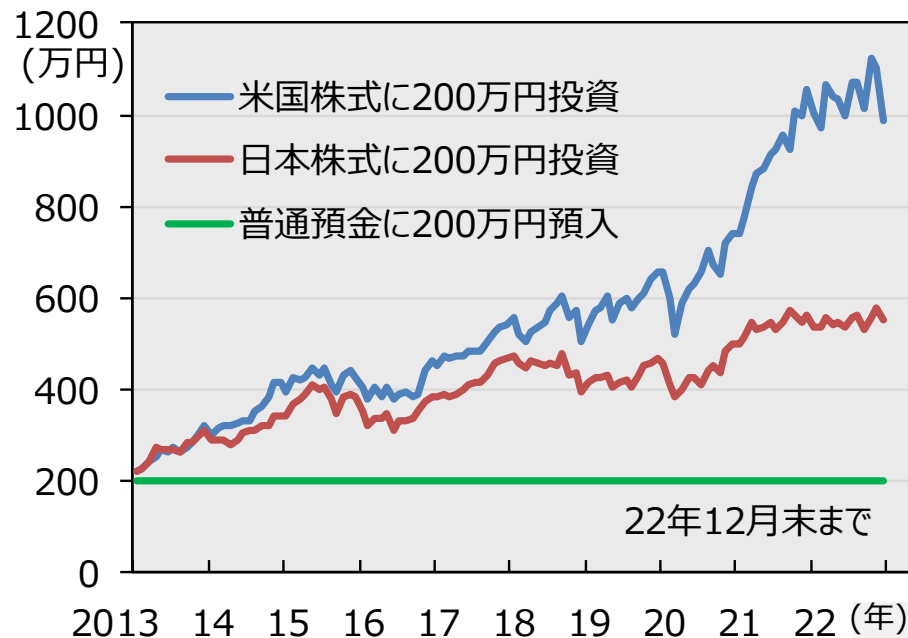
日本株全体に取り巻く環境が好転している

PASSION
FOR THE
BEST

- ・ 約30年ぶりに高水準の賃上げが実現
- ・ 東証改革/PBR1倍割れ是正に向けた取り組み
- ・ 緩和的金融政策の下での円安（業績改善期待）
- ・ コロナ後の経済再開の本格化（業績改善期待）
- ・ 投資先として「中国」回避の代替

株式投資がより重要な時代になった可能性

過去10年間で、日米株式へ投資した際のリターンと物価上昇影響の比較



投資先	2012年末	2022年末
日本株式	200万円	548.5万円
米国株式	200万円	987.1万円
普通預金	200万円	200.1万円

(参考) 物価が年率2%上昇が続いたと仮定した場合

	現在の新品価格	10年後の新品価格
自動車	200万円	243.8万円
スマートフォン	10万円	12.2万円

(注1) 税金・諸費用は考慮していない (注2) 日本株式はTOPIX配当込み指数、米国株式はS&P500トータルリターンインデックスを円換算
(注3) 月次ベース、月末終値を使用 (出所) ブルームバーグより大和証券作成

来年からNISAの制度が変わる

2024年1月以降のNISA新制度の主なポイント

	現行の制度	2024年1月以降
新規投資が可能な期間	つみたてNISAは2042年まで 一般NISAは2023年まで	恒久化
買付後の非課税期間	つみたてNISAは最大20年 一般NISAは最大5年	無期限
年間投資枠	つみたてNISAは40万円 一般NISAは120万円	つみたて投資枠は120万円 成長投資枠は240万円
非課税となる生涯投資枠	つみたてNISAは最大800万円 一般NISAは最大600万円	買付残高で1800万円 うち、成長投資枠は1200万円
投資対象	つみたてNISAは一定基準を満たした投資信託 上場株式、公募株式投資信託等	つみたて投資枠は一定基準を満たした投資信託 上場株式、公募投資信託等(一部の投資信託を除く)
つみたてと一般(成長)の併用	併用はできない	併用が可能になる

(出所) 各種資料より大和証券作成

中長期投資に向く 安定成長の日本株

中長期の業績安定成長が期待できる銘柄

PASSION
FOR THE
BEST

① ダイキン工業（6367）

省エネ・環境対応を軸に空調機器の売上で世界首位

② オービック（4684）

29期連続で営業増益を続ける統合業務ソフトの国内大手

③ キーエンス（6861）

高効率経営で知られるソリューション提案型企業

④ キッコーマン（2801）

和食の広がりと共に海外で売上を伸ばす醤油のトップメーカー

⑤ インターネットイニシアティブ（IIJ）（3774）

企業のIT活用を裏で支える継続課金型ビジネスが主力

ポイント

- ・欧米は需要が減速する中でも値上げ等で増収を確保
- ・脱炭素に繋がるヒートポンプは、中長期で需要の拡大に期待
- ・成長市場のインドでトップシェア
- ・事業環境の変化への対応力は高い

ダイキン工業（6373）
株価推移（週足）

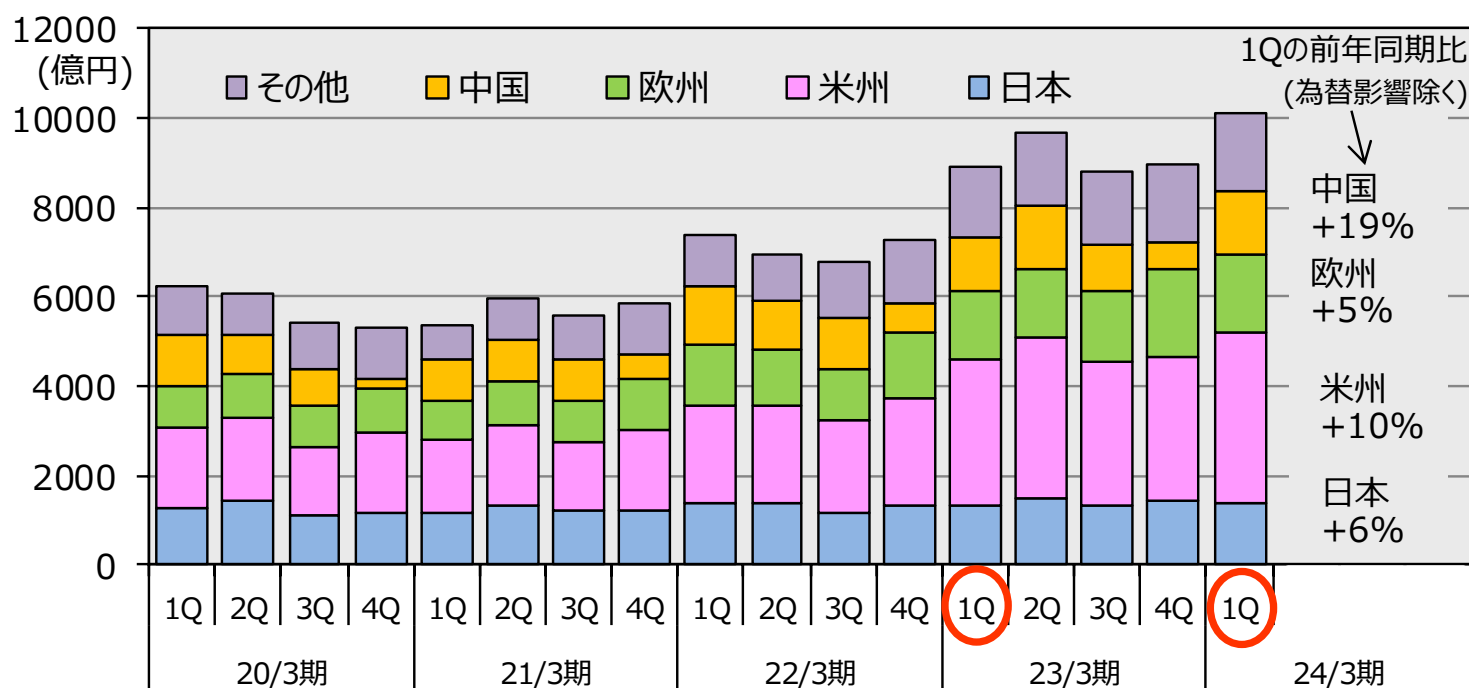


（出所）東京証券取引所、修正株価ベース

事業環境は厳しいが、自助努力で影響緩和



ダイキン工業の空調事業における地域別売上高の推移

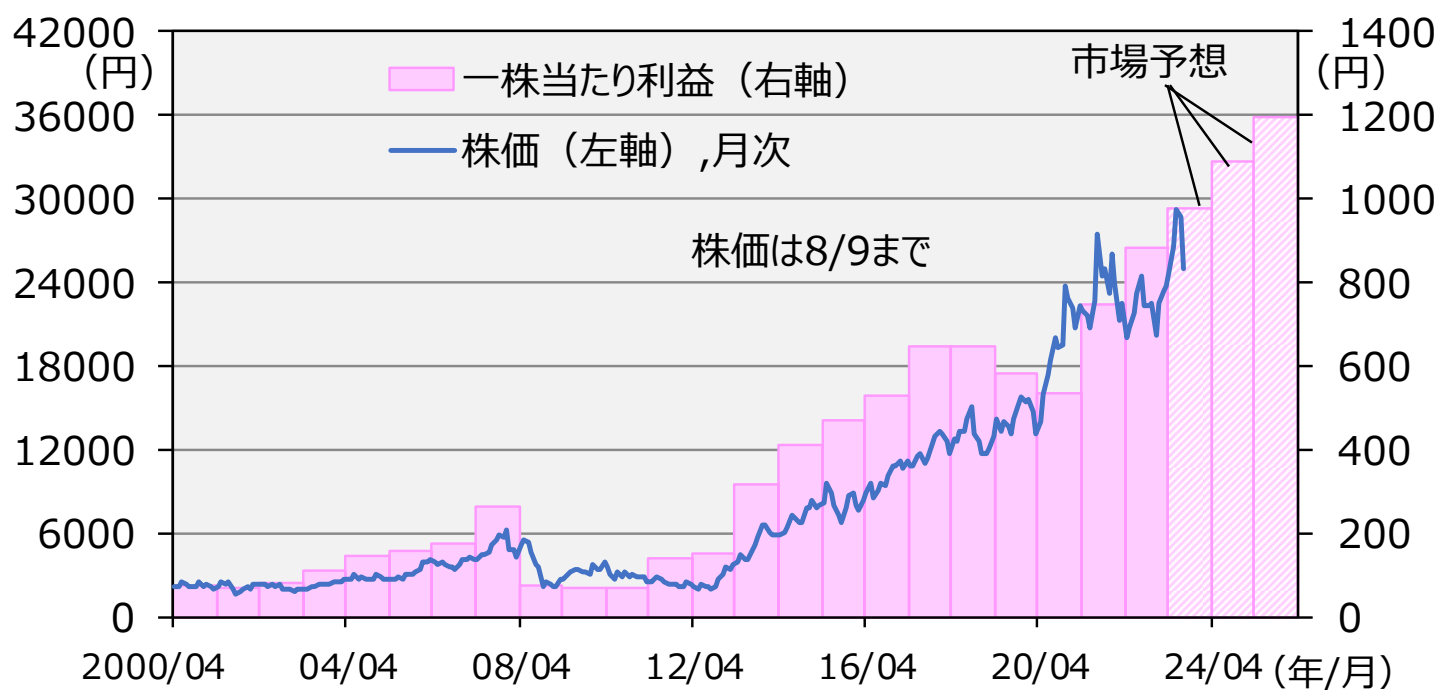


(注) 1Q=4-6月期 (出所) 会社資料より大和証券作成

価格戦略やシェア拡大などに期待



ダイキン工業の株価と一株当たり利益の推移



(出所) ブルームバーグ、Quick、会社資料より大和証券作成。予想はQuickコンセンサス (8/9時点)

オービック

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- ・中堅企業のITシステム需要を捉える統合業務ソフトウェアの国内大手
- ・インボイス制度などの政策が企業の業務フロー見直しを促し、提案機会に
- ・30期連続営業増益に向け順調

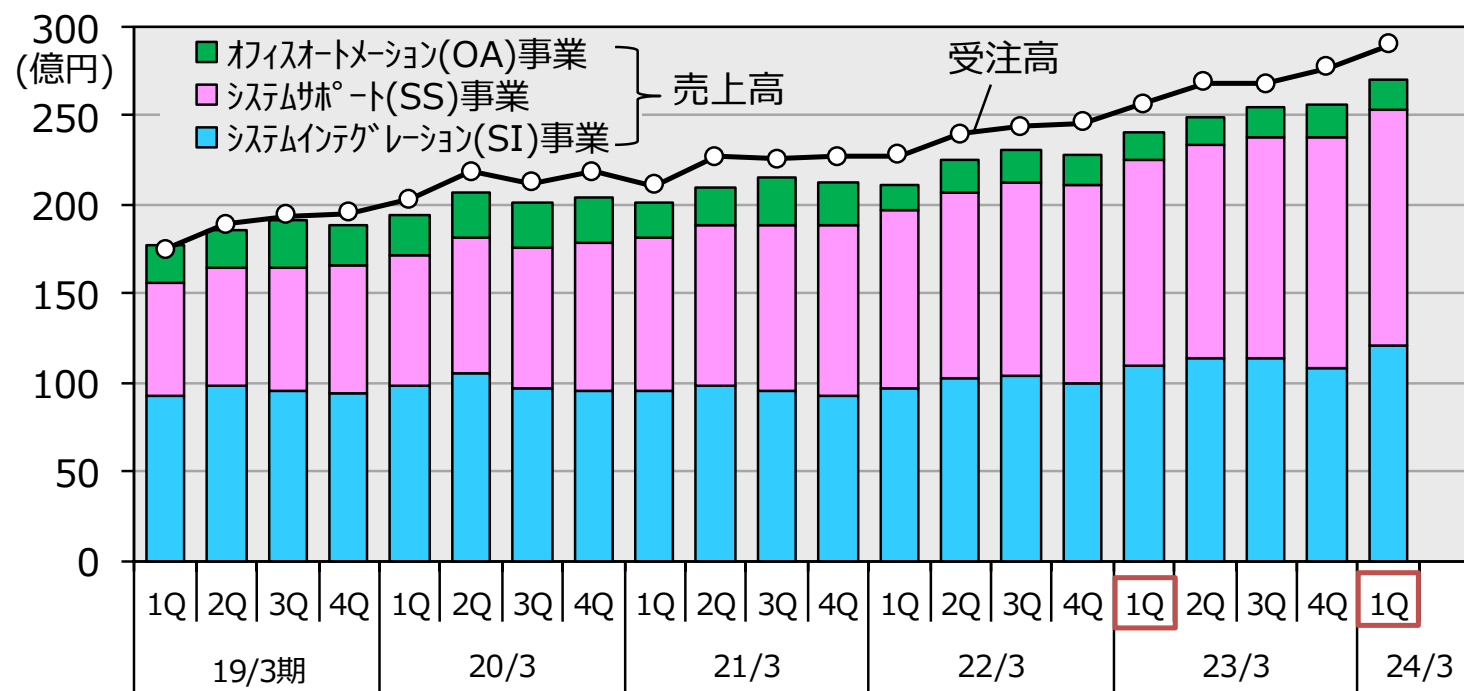
オービック (4684) 株価推移 (週足)



売上を上回る受注が継続。見通し明るい



オービックの事業別売上高と受注高の四半期推移

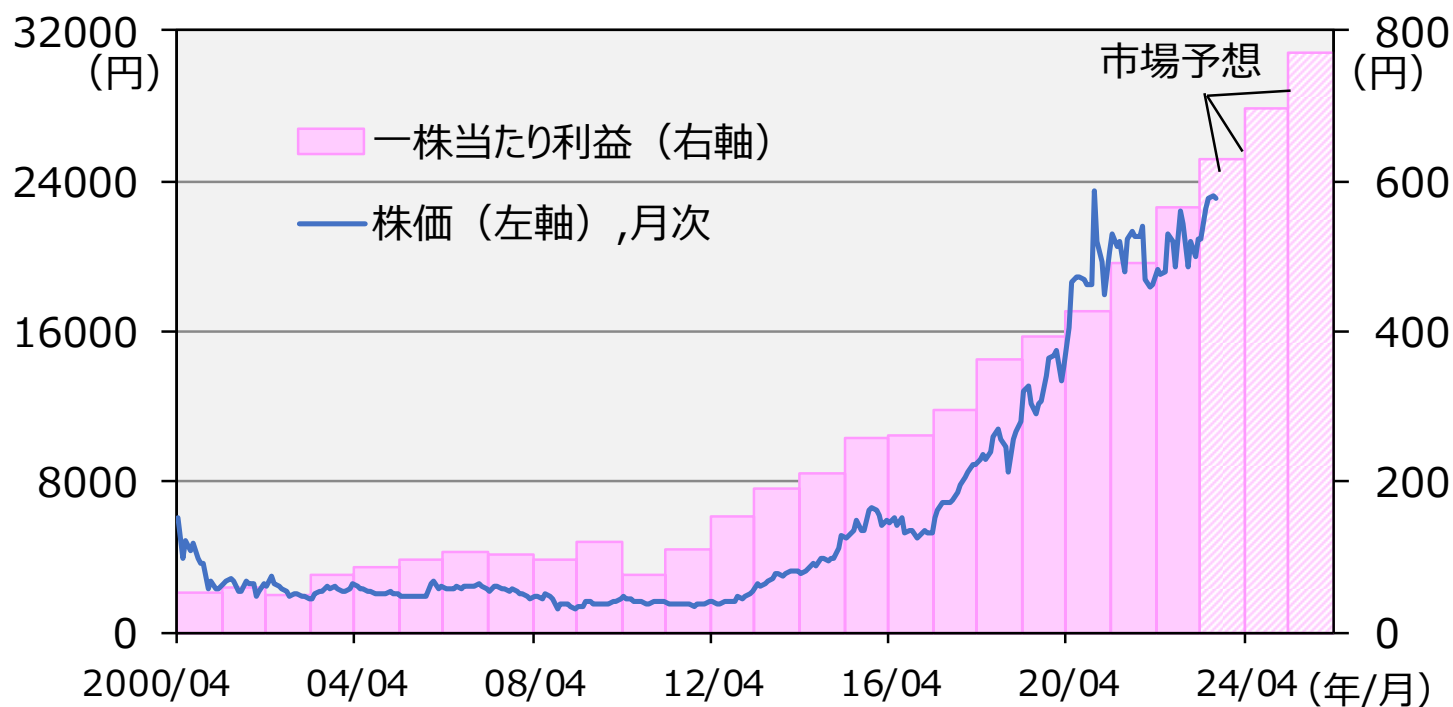


(注1) 1Q=4-6月 (注2) 22/3期より収益認識の基準を変更、遡及修正はしていない (出所) 決算短信より大和証券作成

安定収益を得やすいビジネスモデル



オービックの株価と一株当たり利益の推移



(出所) ブルームバーグ、Quick、会社資料より大和証券作成。予想はQuickコンセンサス (8/9時点)

キッコーマン

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- ・自ら醤油を世界に広め、事業利益のほとんどを海外で稼ぐ
- ・世界の食文化の多様化、健康食としての和食の広がりがプラス
- ・販促活動再開による欧州の成長回復に期待

キッコーマン (2801) 株価推移 (週足)

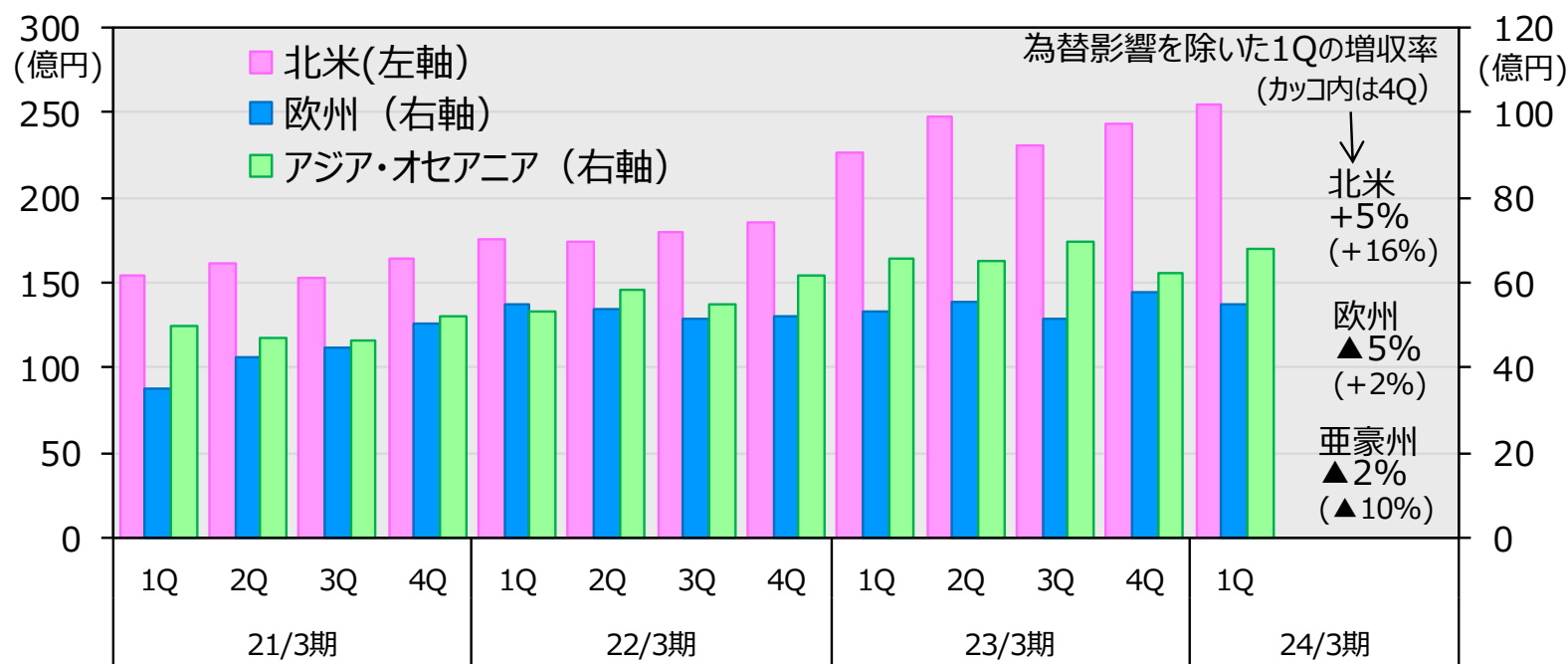


(出所) 東京証券取引所、修正株価ベース

目先は欧州の成長回帰に期待



キッコーマンの海外食品製造販売事業における地域別売上高の推移

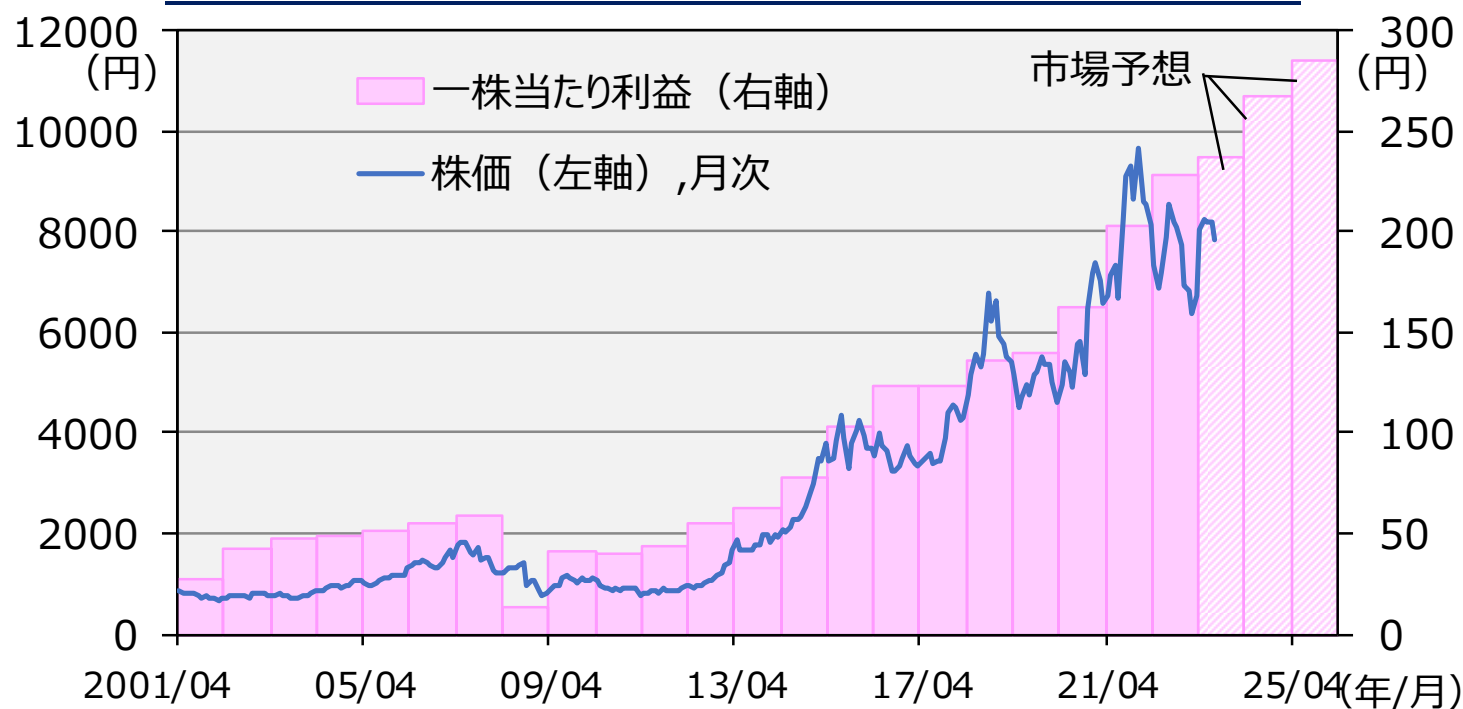


(注1) 1Q=4-6 月期 (注2) 増収率は、為替影響を除いた増減収額と前年同期の売上を用いて計算 (出所) 会社資料より大和証券作成

和食文化の普及を促し、海外で拡販を続ける

PASSION
FOR THE
BEST

キッコーマンの株価と一株当たり利益の推移



(注) 一株利益は2020/3期以降はIFRS、それ以前は日本基準

(出所) ブルームバーグ、Quick、会社資料より大和証券作成。予想はQuickコンセンサス (8/9時点)

実は脱デフレの銘柄

金利が上昇しても、足元の不動産株は堅調

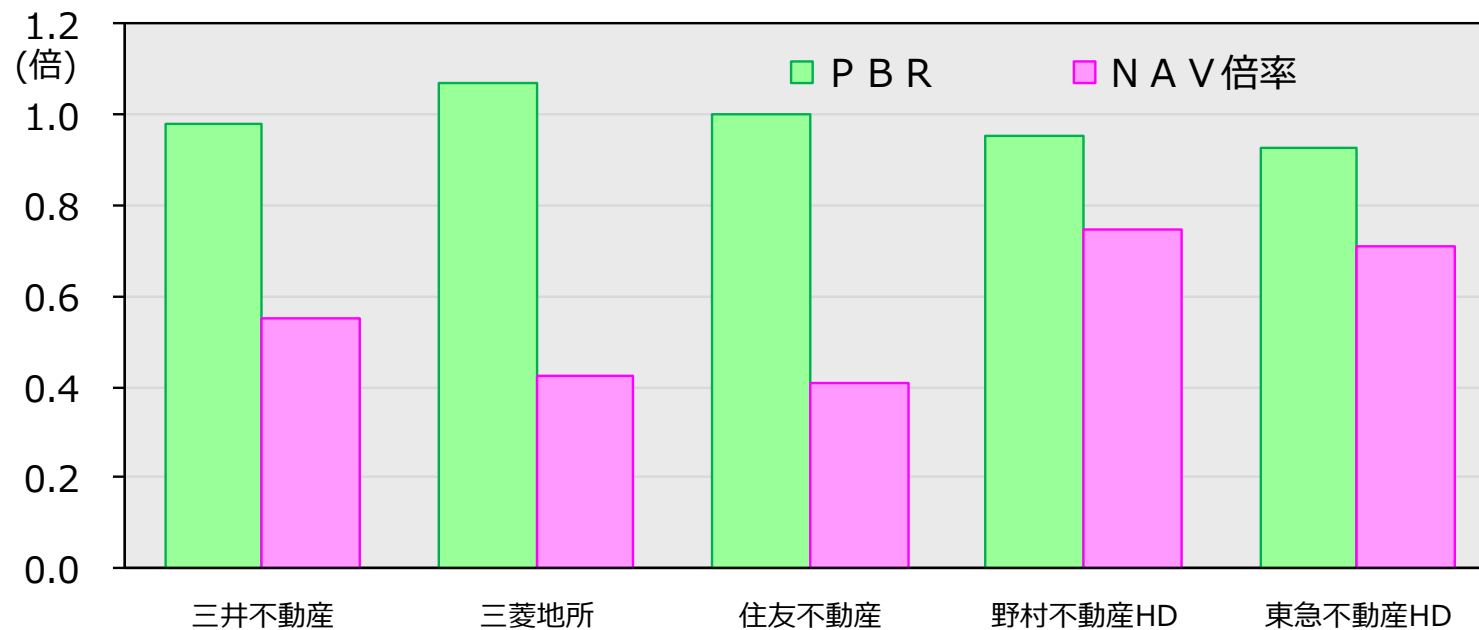


10年国債利回りとTOPIX不動産株価指数の推移



時価評価でみると、株価は資産価値を下回る

不動産各社のNAV倍率とPBRの比較

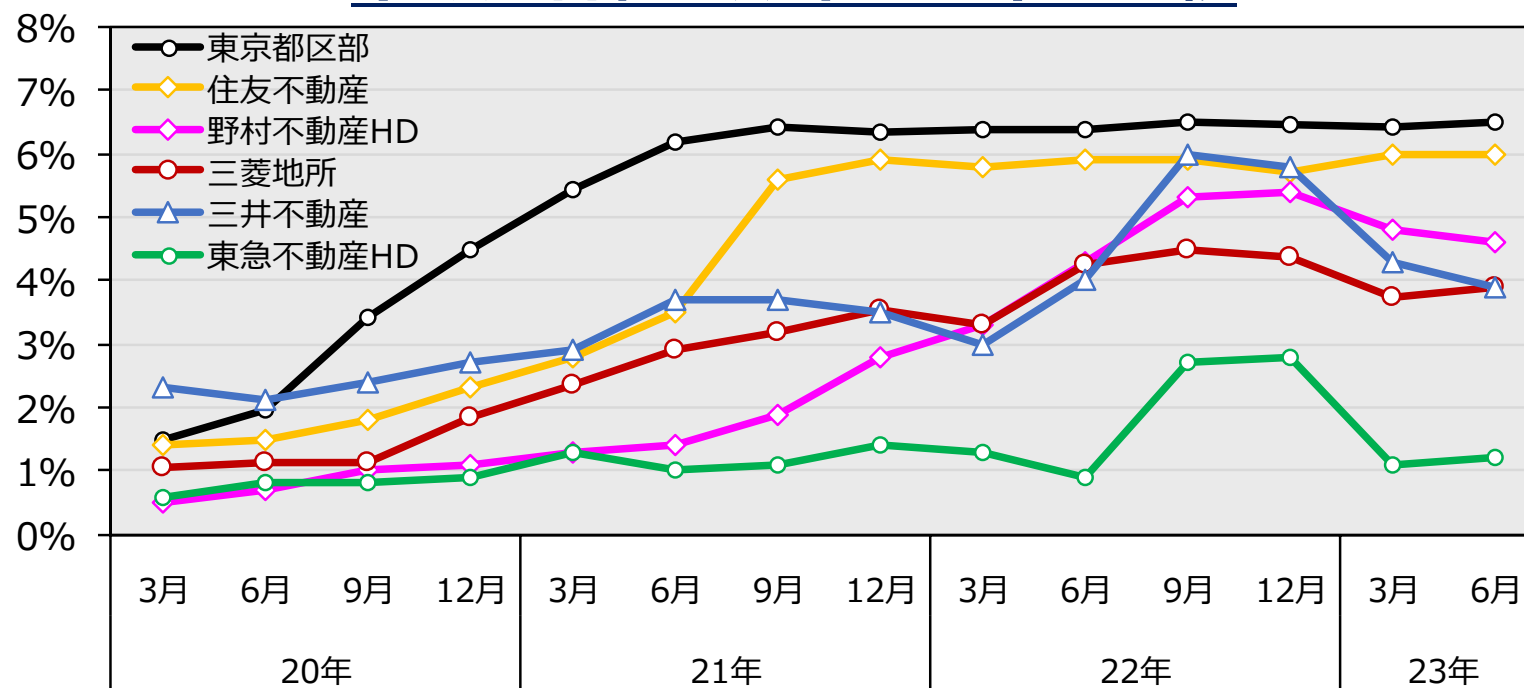


(注1) 23/3期実績ベース、株価は8/10時点 (注2) NAV倍率とは不動産を時価評価した純資産価値に対するPBR
(出所) 各社資料、Quickより大和証券作成

東急不動産の空室率が相対的に低位



不動産各社の期末空室率の比較



(注) 三井不動産は連結オフィス・商業、三菱地所は全国全用途、住友不動産は既存ビル、野村不動産は特殊施設を除く全エリア、東急不動産はオフィス・商業施設ベース (出所) 三鬼商事、各社資料より大和証券作成

東急不動産ホールディングス

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- ・広域渋谷圏を重点エリアとする不動産企業で、商業施設の比率が高め
- ・東急ステイガイインバウンド需要の取込みで業況改善。再生可能エネルギー発電施設への投資にも注力
- ・安定配当の方針を掲げる

東急不動産HD（3289） 株価推移（週足）



(出所) 東京証券取引所、修正株価ベース

来年からNISAの制度が変わる

2024年1月以降のNISA新制度の主なポイント

	現行の制度	2024年1月以降
新規投資が可能な期間	つみたてNISAは2042年まで 一般NISAは2023年まで	恒久化
買付後の非課税期間	つみたてNISAは最大20年 一般NISAは最大5年	無期限
年間投資枠	つみたてNISAは40万円 一般NISAは120万円	つみたて投資枠は120万円 成長投資枠は240万円
非課税となる生涯投資枠	つみたてNISAは最大800万円 一般NISAは最大600万円	買付残高で1800万円 うち、成長投資枠は1200万円
投資対象	つみたてNISAは一定基準を満たした投資信託 上場株式、公募株式投資信託等	つみたて投資枠は一定基準を満たした投資信託 上場株式、公募投資信託等(一部の投資信託を除く)
つみたてと一般(成長)の併用	併用はできない	併用が可能になる

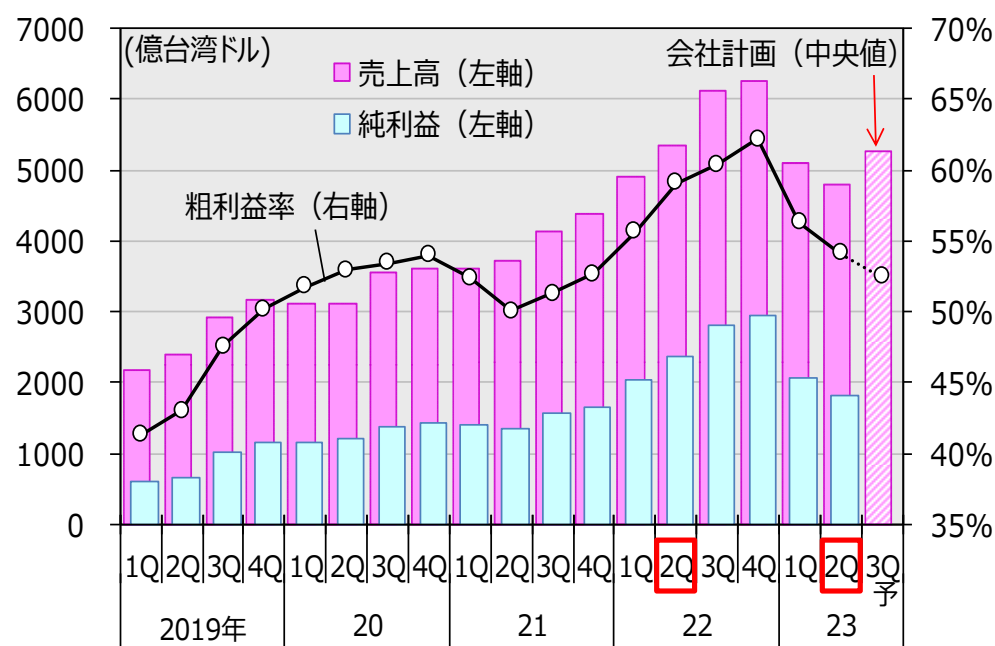
(出所) 各種資料より大和証券作成

半導体株の見通しと 国内外の関連銘柄

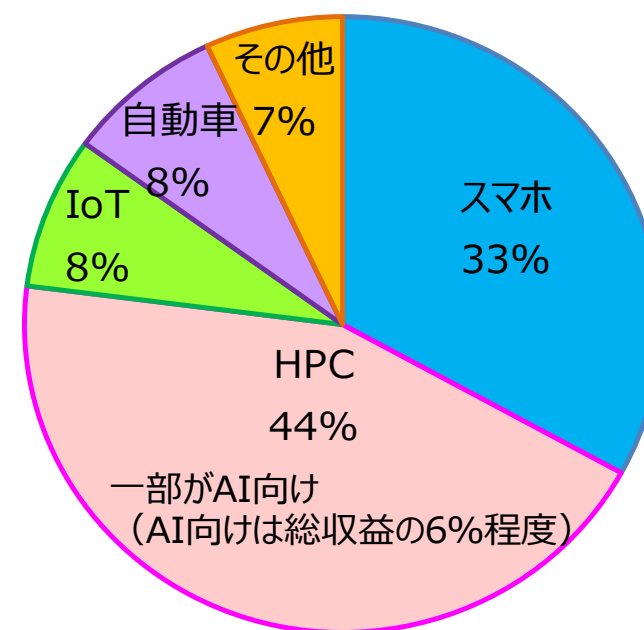
半導体市場の回復加速には、AI以外も重要



TSMCの業績の四半期推移



TSMC社の用途別売上構成比



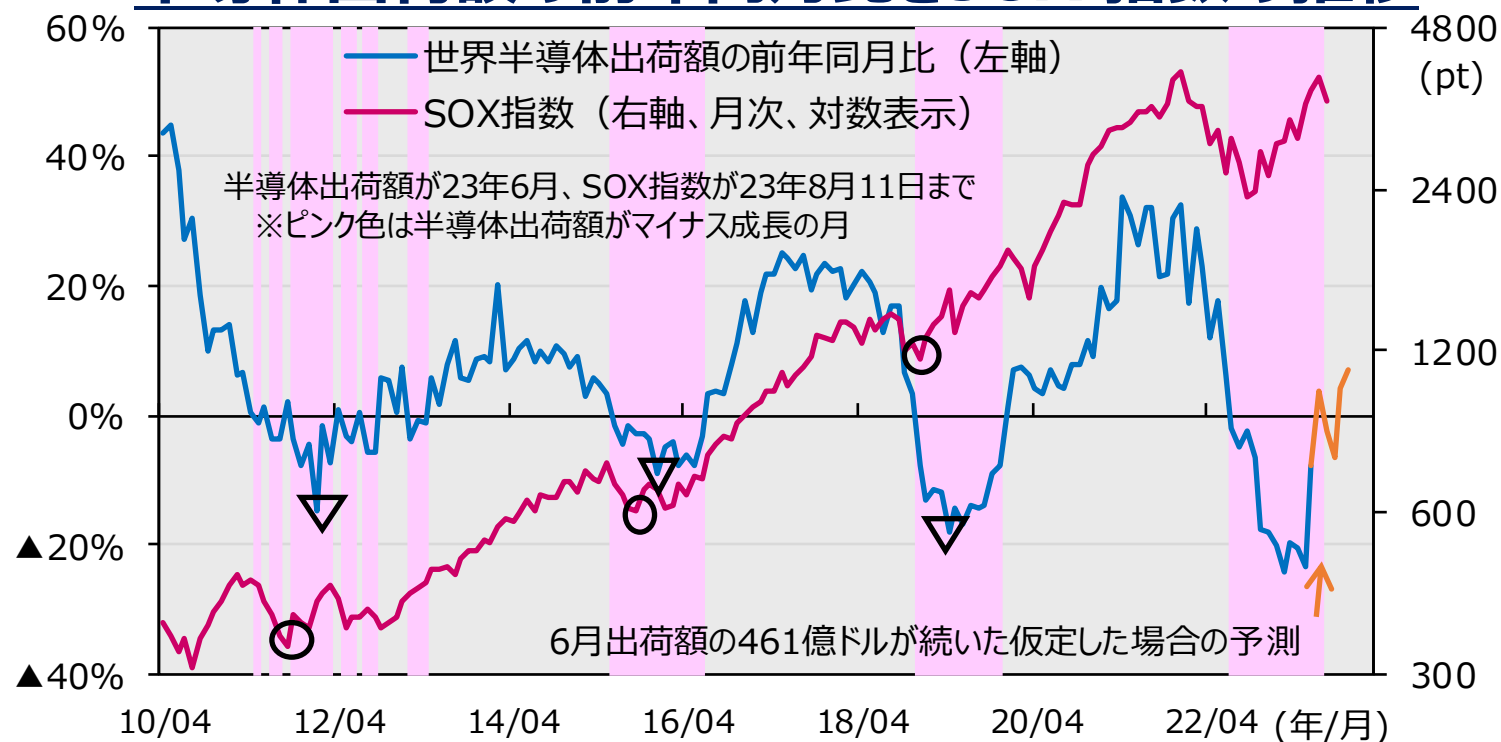
（注）2Q=4-6月期、会社計画は中央値。会社計画の売上高は1米ドル=30.8台湾ドル換算（出所）会社資料より大和証券作成

（注1）23/12期2Q実績ベース（注2）HPCとは高性能パソコンやデータセンター向け（出所）会社資料より大和証券作成

但し、半導体サイクルは最悪期を超えた可能性



半導体出荷額の前年同月比とSOX 指数の推移



(注) 半導体出荷額(前年同月比)はWSTS公表の米ドルベースの出荷額。SOX指数 = フィラデルフィア半導体株指数
(出所) WSTS(世界半導体市場統計)、ブルームバーグより大和証券作成

ポイント

- ・半導体パッケージ基板の大手
- ・パッケージング技術の進化により、製品の付加価値が拡大傾向
- ・AIやデータセンター関連銘柄として、中長期の成長確度が高い

イビデン（4062） 株価推移（週足）

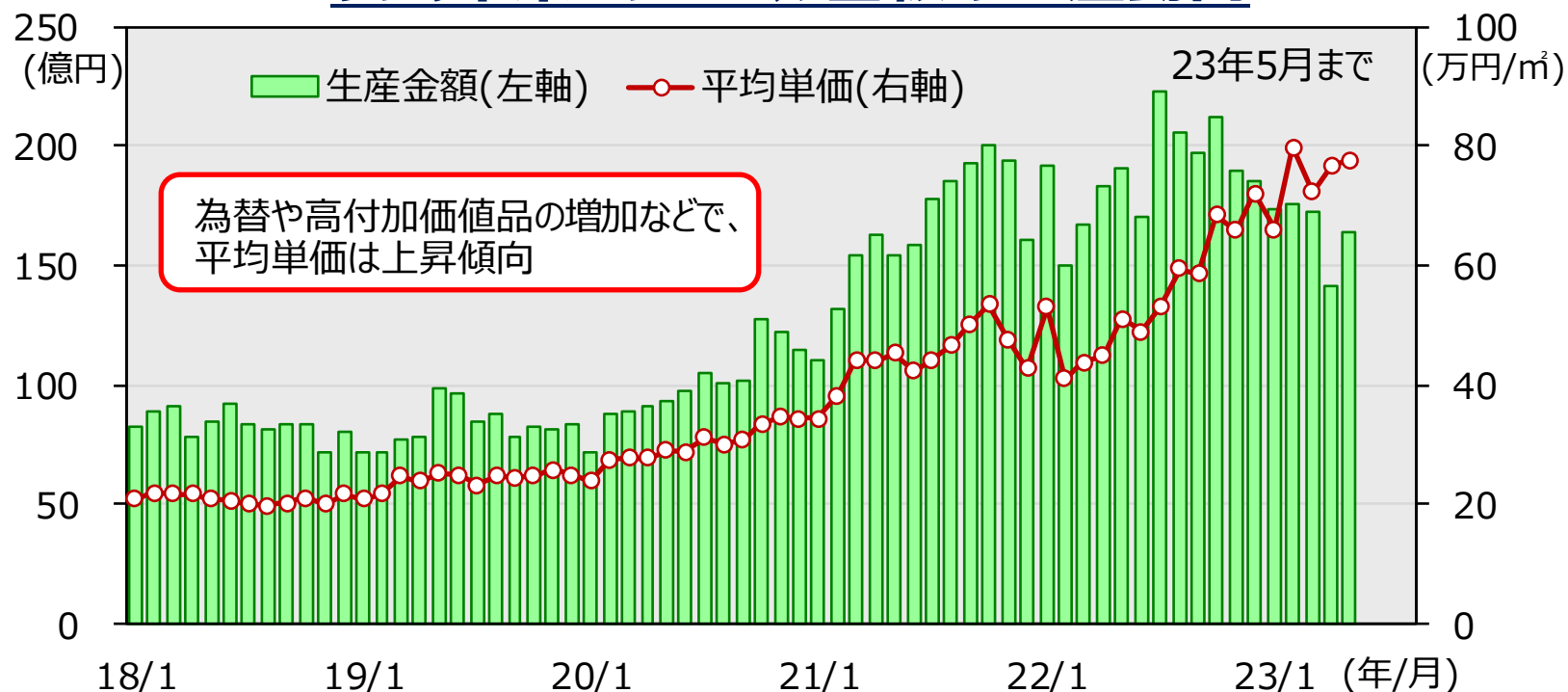


（出所）東京証券取引所、修正株価ベース

パッケージ基板の進化と共に単価上昇を期待

PASSION
FOR THE
BEST

リジット系モジュール基板の生産動向



(注) リジット系モジュール基板はIC パッケージ基板の一種で、イビデンや新光電気工業が取り扱うパッケージ基板が含まれる。平均単価は生産金額÷生産数量で算出 (出所) 経済産業省「生産動態統計調査」より大和証券作成

アドバンスト・マイクロ・デバイセズ (AMD)

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

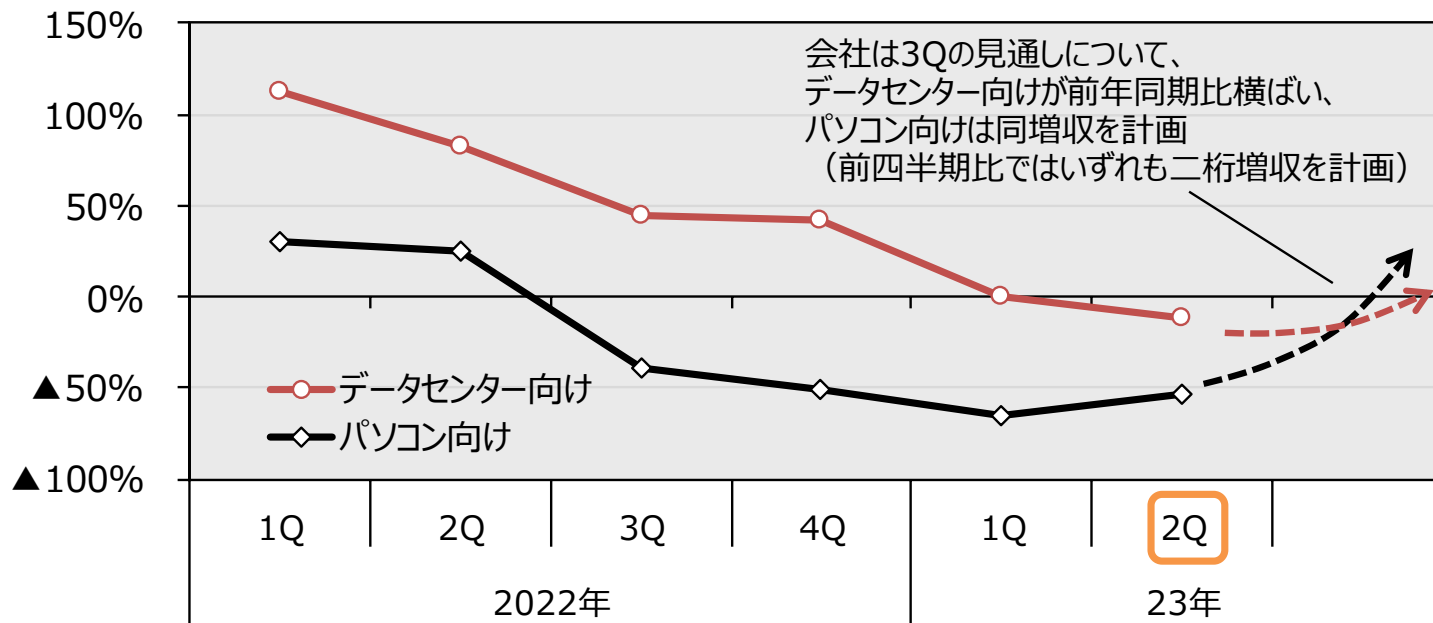
- ・パソコンやデータセンターで使うCPUやGPUを設計
- ・需要減速によって前年同期比で大幅減収だが、足元では主力2事業が前四半期比で増収に転換
- ・AI関連の需要が増えている模様

AMD (AMD) 株価推移 (週足)



7-9月期から、業績の改善フェーズ入りへ

AMDのセグメント別増収率(前年同期比)の推移



(注) 2Q=4-6月期 (出所) 会社資料より大和証券作成

半導体の関連銘柄



分類	銘柄
データセンター向け ロジック半導体設計・製造	●アドバンスト・マイクロ・デバイセズ(AMD NAS) ●エヌビディア(NVDA NAS) ●TSMC(TSM NY:ADR) ●インテル(INTC NAS)
半導体製造装置	●アプライド マテリアルズ(AMAT NAS) ●ASML HD(ASML NAS:NY登録株) ●KLA(KLAC NAS) ●ラムリサーチ(LRCX NAS) ●テラダイン(TER NAS) ●ディスコ(6146) ●アドバンテスト(6857) ●レーザーテック(6920) ●SCREEN HD(7735) ●東京エレクトロン(8035)
半導体材料、部材	●SUMCO(3436) ●信越化学工業(4063) ●イビデン(4062) ●新光電気工業(6967) ●東京応化工業(4186) ●フジミインコーポレーテッド(5384) ●HOYA(7741)
アナログ半導体 パワー半導体	●アナログ・デバイセズ(ADI NAS) ●インフィニオン・テクノロジーズ(IFX GY) ●STマイクロエレクトロニクス(STM NY:NY登録株) ●オン・セミコンダクター(ON NAS) ●テキサス・インスツルメンツ(TXN NAS) ●富士電機(6504) ●ローム(6963)

(注) 主な銘柄の()内はコード/ティッカーと取引所。外国株の取引所は、NAS=ナスダック、NY=ニューヨーク証券取引所、GY=フランクフルト証券取引所。ADRは米国預託証券。日本株は東証プライム (出所) 各種資料より大和証券作成

インテル

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- ・設計から製造まで自社で担う垂直統合型が特徴の半導体大手
- ・製造技術の確立などで出遅れ、シェアを落としてきた
- ・年後半から来年にかけ、複数の新製品を投入予定

インテル (INTC)
株価推移 (週足)



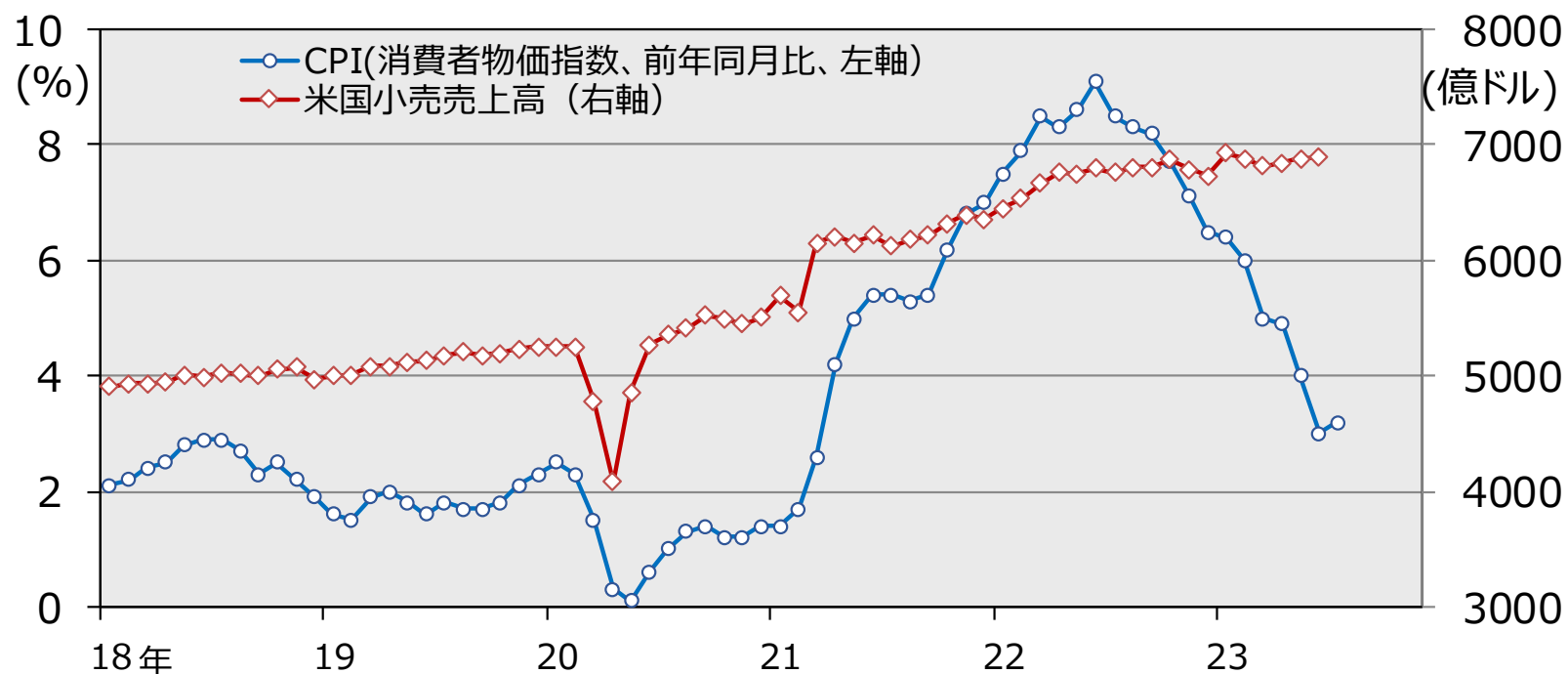
(出所) ナスダック、修正株価ベース

消費に着目した 外国株

インフレが落ち着く中で消費は堅調



米国 消費関連の経済指標の推移

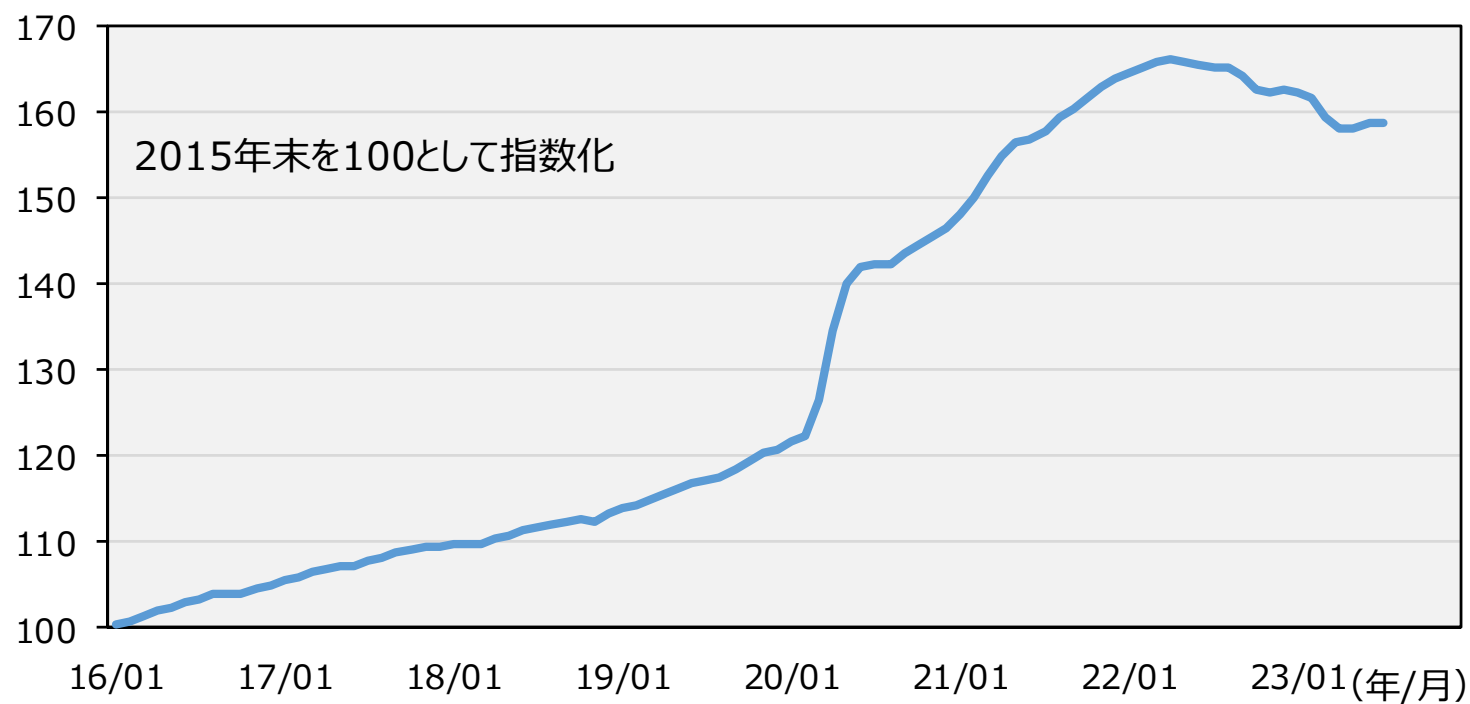


(注) 直近実績は23年7月 (出所) ブルームバーグ

余剰貯蓄は減少傾向



米商業銀行の預金の月次推移



(注) 7/31まで。季節調整済み (出所) ブルームバーグ

フェラーリ



ポイント

- ・堅調な出荷台数に加え、カスタマイズ需要も好調
- ・注文は25年まで入っており、豊富な受注残が業績の支えに
- ・北米でのF1人気に期待

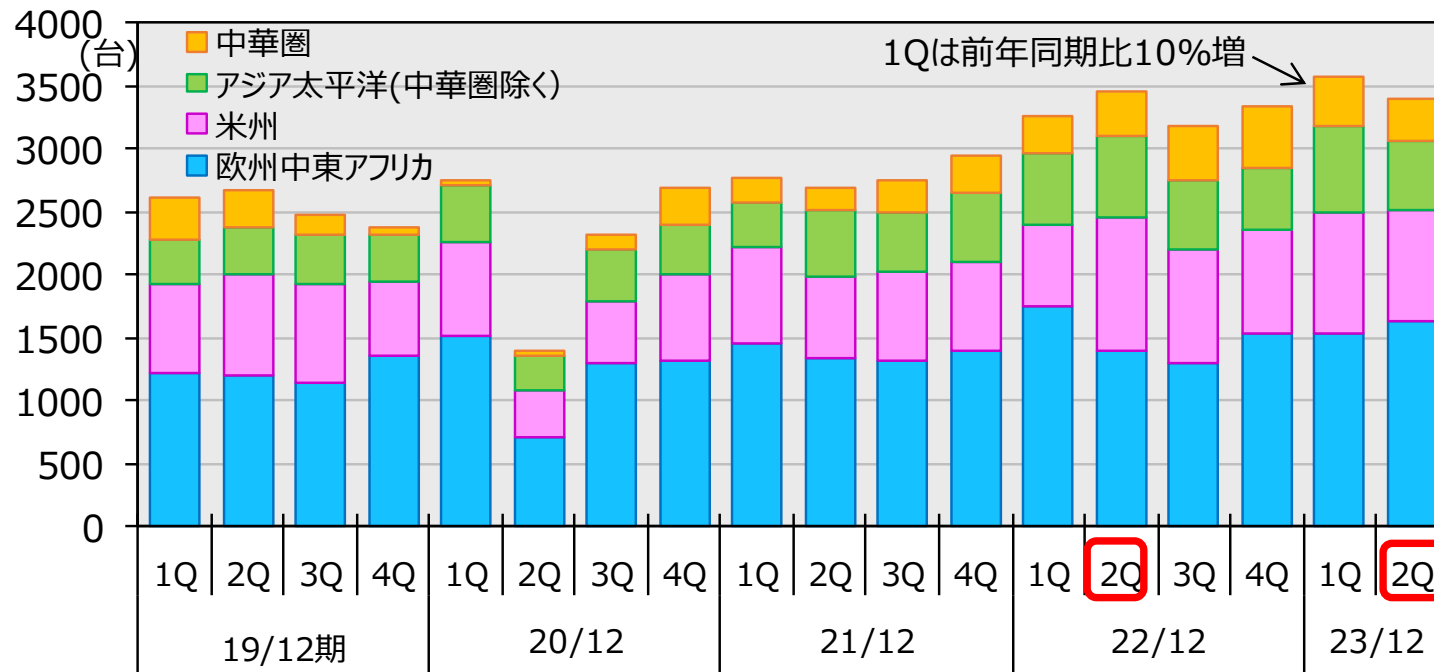
フェラーリ (RACE) 株価推移 (週足)



(出所) ニューヨーク証券取引所、修正株価ベース

出荷台数は堅調に推移

フェラーリの地域別出荷台数の四半期推移



(注) 2Q=4-6 月期 (出所) 会社資料より大和証券作成

T J Xカンパニーズ

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- 売れ残り品などを格安で仕入れ、低価格で販売するオフプライスストア大手
- 節約志向が高まることが追い風
- 出店余地があり、中長期では緩やかな出店による成長を期待

T J Xカンパニーズ (TJX) 株価推移 (週足)

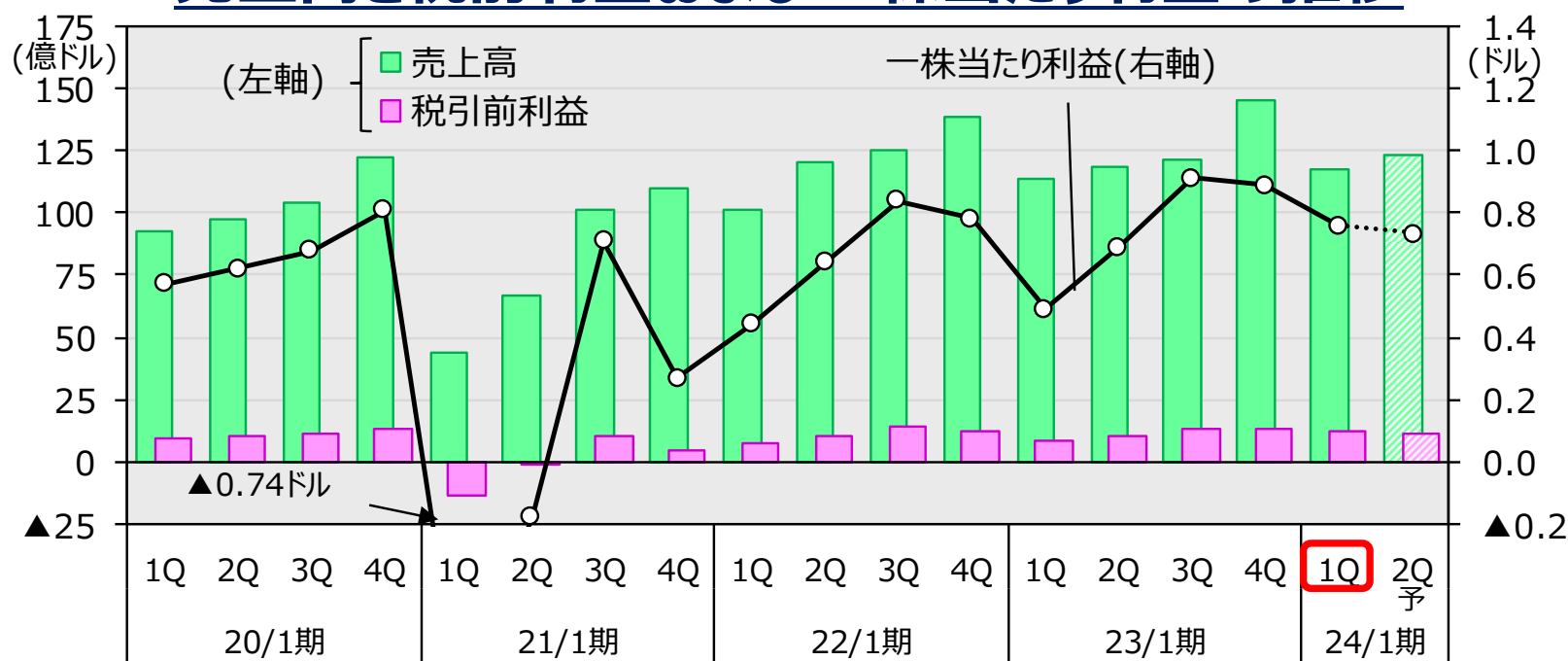


(出所) ニューヨーク証券取引所、修正株価ベース

節約志向の高まりによる客数増に期待



売上高と税引前利益および一株当たり利益の推移



(注) 1Q=2-4 月期 (出所) 会社資料より大和証券作成、予想は会社計画

デルタ・エア・ラインズ

PASSION
FOR THE
BEST

ポイント

- ・世界最大級の航空会社
- ・レジャーを中心に需要は好調。下期はコスト面の効率化も進む
- ・景気の動向には留意も、会社計画に沿った業績改善に期待

デルタ・エア・ラインズ (DAL)
株価推移 (週足)

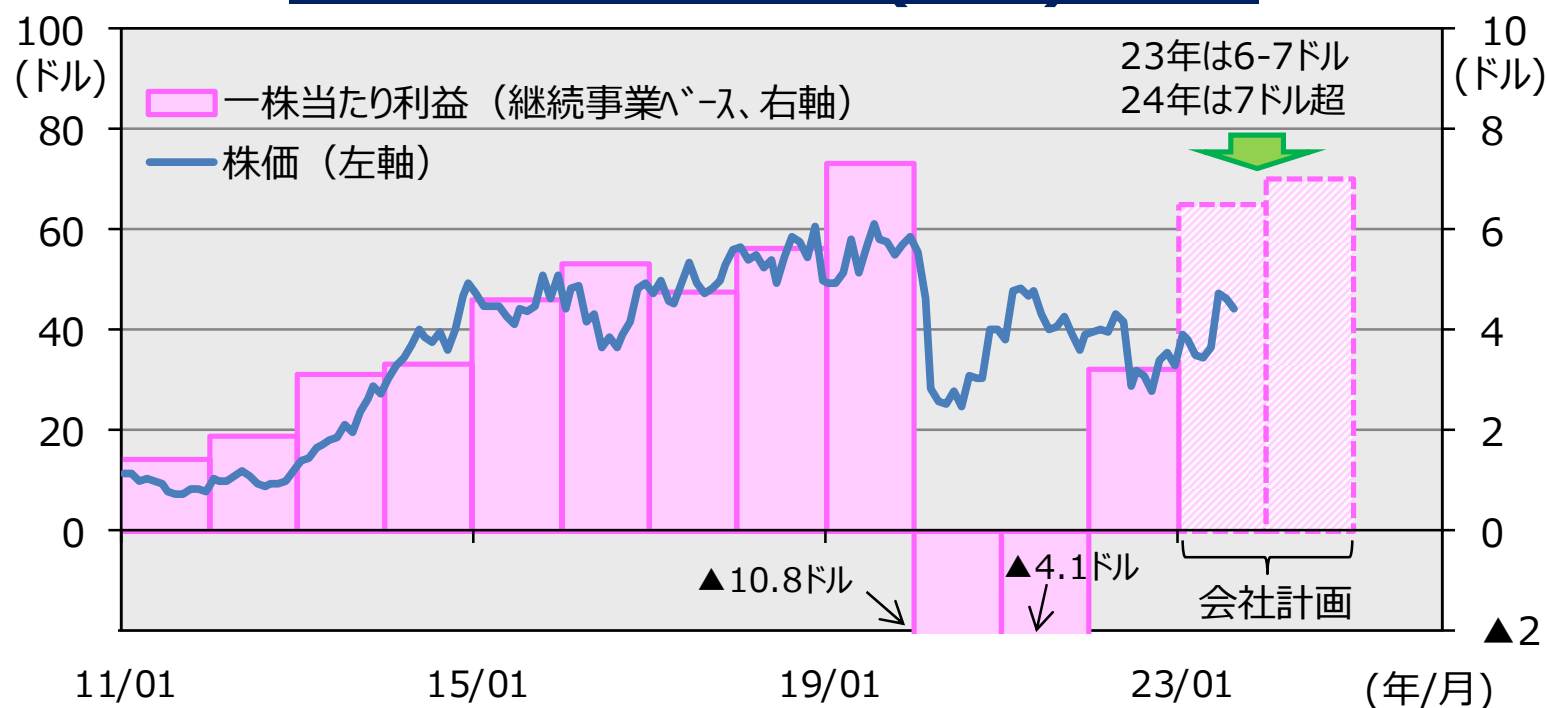


(出所) ニューヨーク証券取引所、修正株価ベース

会社計画に沿った業績改善に期待



株価と一株当たり利益(EPS)の推移



(注1) 株価は月次ベース、8/11 まで (注2) 一株当たり利益は継続事業ベース
(出所) 会社資料、リフィニティブ、ブルームバーグより大和証券作成、予想は会社計画の中央値

Appendix

主要市場の株価想定



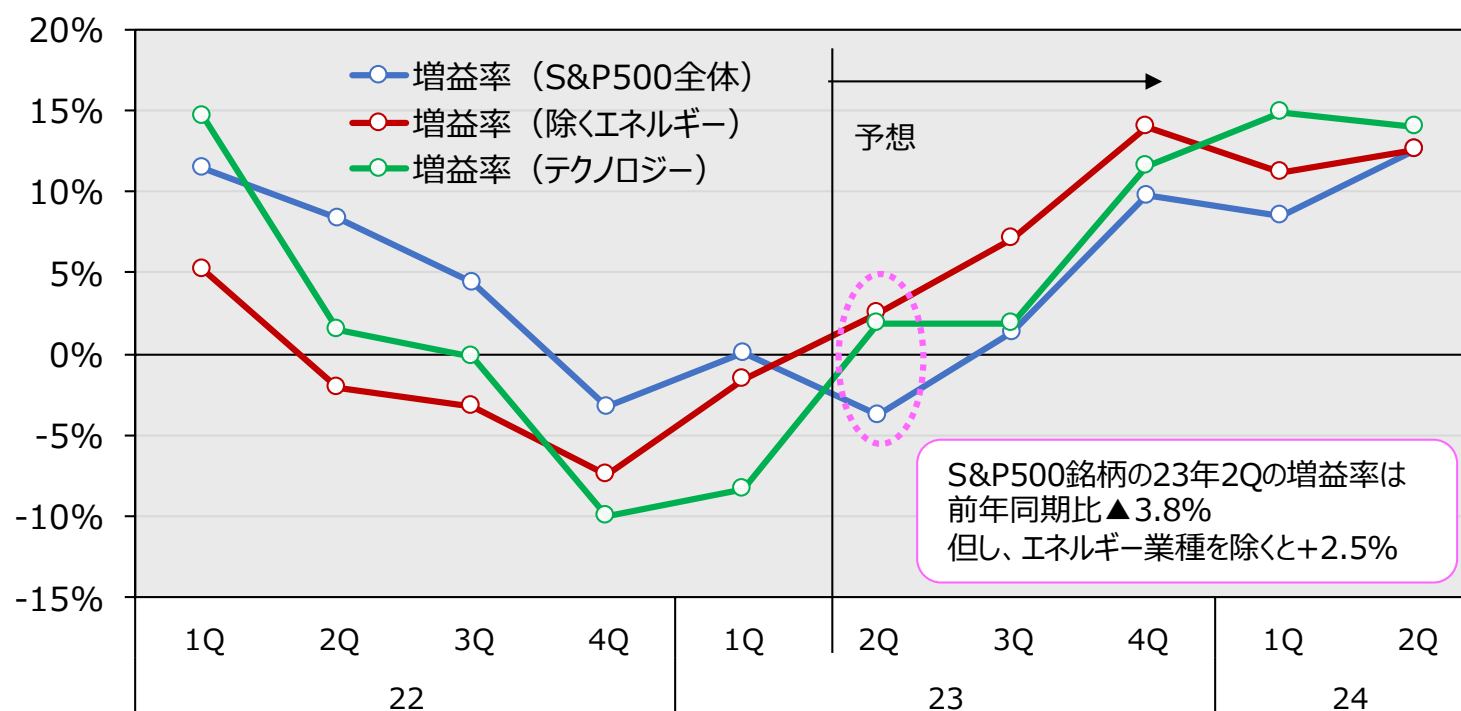
	実績		予測			
	2022年	2023年	2023年		2024年	
	5月末	6月末	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
日経平均	30,887.88	33,189.04	35,000	36,000	37,000	37,000
			31,000-35,000	33,000-36,000	34,000-37,000	34,000-38,000
TOPIX	2,130.63	2,288.60	2,400	2,500	2,600	2,600
			2,150-2,400	2,250-2,500	2,350-2,600	2,350-2,650
NYダウ	32,908.27	34,407.60	35,000	36,500	37,000	37,000
			33,000-35,500	33,000-36,500	34,000-37,000	34,000-38,000
ナスダック	12,935.29	13,787.92	14,000	15,000	15,500	15,500
			13,000-14,200	13,000-15,000	13,000-15,500	13,000-16,000
S&P500	4,179.83	4,450.38	4,500	4,650	4,700	4,700
			4,250-4,550	4,250-4,650	4,250-4,700	4,250-4,800

(注) 単位は円 (日経平均)、ドル (NY ダウ)、ポイント (ナスダック、S&P500)。予想は上段が四半期末。下段が四半期レンジ
(出所) 大和証券作成

米国企業の業績は年後半に向け改善へ



米国 S & P 500 指数の業種別増益率の推移



(注) 一株当たり利益の前年同月比。23 年 2Q以降はリフィニティブ予想 (8/11 時点) (出所) リフィニティブ

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口＝1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.75%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

商号等：大和証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人日本STO協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2023 年 7 月 14 日現在）

メンバーズ (2130) サンケイリアルエステート投資法人 (2972) S O S i L A 物流リート投資法人 (2979) 日本アコモデーションファンド投資法人 (3226) 森ヒルズリート投資法人 (3234) サムティ (3244) 産業ファンド投資法人 (3249) アドバンス・レジデンス投資法人 (3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクス投資法人 (3278) アクティビア・プロパティーズ投資法人 (3279) G L P 投資法人 (3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) オネリート投資法人 (3290) イオンリート投資法人 (3292) ヒューリックリート投資法人 (3295) 日本リート投資法人 (3296) 積水ハウス・リート投資法人 (3306) ケネディクス商業リート投資法人 (3453) ヘルスケア&メディカル投資法人 (3455) サムティ・レジデンシャル投資法人 (3459) 野村不動産マスターファンド投資法人 (3462) ラサールロジポート投資法人 (3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) 三菱地所物流リート投資法人 (3481) C R E ロジスティクスファンド投資法人 (3487) ザイマックス・リート投資法人 (3488) タカラレーベン不動産投資法人 (3492) T S I ホールディングス (3608) カヤック (3904) レナサイエンス (4889) ティムズ (4891) 藤商事 (6257) マースグループホールディングス (6419) T D K (6762) アドバンテスト (6857) トミタ電機 (6898) 太陽誘電 (6976) アストマックス (7162) ホビンス (7358) クレディセゾン (8253) マネーパートナーズグループ (8732) 日本ビルファンド投資法人 (8951) ジャパンリアルエステイト投資法人 (8952) 日本都市ファンド投資法人 (8953) オリックス不動産投資法人 (8954) 日本プライムリアルティ投資法人 (8955) N T T 都市開発リート投資法人 (8956) グローバル・ワン不動産投資法人 (8958) ユナイテッド・アーバン投資法人 (8960) インヴァンシブル投資法人 (8963) フロンティア不動産投資法人 (8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人 (8967) ケネディクス・オフィス投資法人 (8972) 大和証券オフィス投資法人 (8976) 大和ハウスリート投資法人 (8984) シンバン・ホテルリート投資法人 (8985) 大和証券リビング投資法人 (8986) ジャパンエクセレント投資法人 (8987) Green Earth Institute (9212) 帝国ホテル (9708) ファーストリテイリング (9983) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2022 年 8 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

ライフドリンク カンパニー (2585) エスビー食品 (2805) S O S i L A 物流リート投資法人 (2979) 東海道リート投資法人 (2989) 産業ファンド投資法人 (3249) コンフォリア・レジデンシャル投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) イオンリート投資法人 (3292) ケネディクス商業リート投資法人 (3453) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) 三菱地所物流リート投資法人 (3481) アドバンス・ロジスティクス投資法人 (3493) 楽天グループ (4755) アクシーシア (4936) e W e L L (5038) P O P E R (5134) t r i p l a (5136) スマートドライブ (5137) n o t e (5243) モンスタラボホールディングス (5255) リアルゲイト (5532) ニューバ (5570) エキサイトホールディングス (5571) G i o b e e (5575) S B I リーシングサービス (5834) 楽天銀行 (5838) クラダン (5884) ハルメクホールディングス (7119) S H I N K O (7120) 住信SBIネット銀行 (7163) ゆうちょ銀行 (7182) レオス・キャピタルワークス (7330) F P パートナー (7388) イオン北海道 (7512) 平和不動産リート投資法人 (8966) 大和証券リビング投資法人 (8986) ナレルグループ (9163) スカイマーク (9204) フルハシEPO (9221) トリドリ (9337) I N F O R I C H (9338) M & A 総研ホールディングス (9552) プログリティ (9560) グラッドキューブ (9561) (銘柄コード順)